

泣き悲しんでいる人たちの幸い、柔和な人たちの幸い、
神の子と呼ばれる平和をつくる人たちの幸い

聖書：マタイ 5:4-5, 9

マタイ 5:4 泣き悲しんでいる 人たちは幸いである。彼らは 慰められる からである。
マタイ 5:5 柔和な 人たちは幸いである。彼らは 地を受け継ぐ からである。
マタイ 5:9 平和をつくる 人たちは幸いである。彼らは 神の子 と呼ばれるからである。

泣き悲しんでいる人たちの幸い、柔和な人たちの幸い、神の子と呼ばれる平和をつくる人たちの幸い			
I	泣き悲しんでいる人たちの幸い	A-C	感覚、原因、対象
		D	泣き悲しむ者になる
II	柔和な人たちの幸い	A	柔和であることの意義
		B-D	柔和な者になる
		E	主イエスは柔和な者の模範
		F	柔和な人たちは地を受け継ぎます
III	平和をつくる人たちの幸い	A-B	平和をつくる人となる
		C	神の子と呼ばれる

第2週：週泣き悲しんでいる人たちの幸い、柔和な人たちの幸い、神の子と呼ばれる平和をつくる人たちの幸い			
日	段落/思路	主題	要点
D1	泣き悲しんでいる人たちの幸い	泣き悲しむ感覚、原因、対象	泣き悲しむという感覚とは、 泣き悲しむ原因とその対象とは
D2		召会生活のために泣き悲しむ、泣き悲しむ人になる	霊の中で貧しいなら泣き悲しむ人になる 召会生活のために泣き悲しむ
D3	柔和な人たちの幸い	柔和の意義と柔和な人になること	柔和の意義 柔和な人となること
D4		主イエスは柔和な人の模範である	主イエスは柔和な人の模範である 柔和な人は地を受け継ぐ
D5	平和をつくる人たちの幸い	平和をつくる人となる	人の間に平和をつくる人となる 平和は御父の命と性質である
D6		神の子と呼ばれる	平和をつくる人は神の子と呼ばれる 子たる身分は神のエコノミーの中心である

まとめ	
召会生活のために泣き悲しむ：	そのために祈る
神のみこころは柔和である	：神のみこころが成就するように柔和な人となる
人の間に平和をつくる	：御父の平和の命の中で、平和の性質にしたがって、歩む